

大阪府で点検支援技術の現場デモを実施しました！

～大阪府道路メンテナンス会議・近畿道路メンテナンスセンター～

- 大阪府内の道路メンテナンス会議構成員を対象に、構造物点検に関する新しい技術のデモを行いました。
- 新技術の活用は、効率化によるコスト縮減、高度化による品質の向上につながることから、積極的な利用を推進しています。



日時: 令和4年12月12日(月)

場所: R25 国豊橋(大阪府柏原市国分本町地先)

デモ技術: 光波測量機「KUMONOS」及び高解像度カメラを組み合わせた高精度点検システム「シン・クモノス」
全方向衝突回避センサーを有する小型ドローン技術

参加者: 大阪府内の道路管理担当者等(12団体37名参加)



【当日の主な質問と回答】

Q1. シンクモノスはどのような橋梁で効果が発揮できるのか？

A1. 鉄道跨線部や河川渡河部等の従来工法で規制が必要な箇所を規制無しでできるところを評価頂いている。

Q2. ドローン点検における連続飛行時間を教えて欲しい。

A2. 1つのバッテリーで20分程度もつ。現場には、数十個予備バッテリーを持って行くことで対応している。

【問い合わせ先】



国土交通省	近畿地方整備局	近畿道路メンテナンスセンター	技術課	TEL 072-800-6222 (代表)
国土交通省	近畿地方整備局	大阪国道事務所	管理第二課	TEL 06-6932-1421 (代表)